

第7回「常陽未来協創塾」を開催致しました！

5月18日（木）に、第7回「常陽未来協創塾」をつくば市内において、開催致しました。

当日は、午前中、つくば「産業技術総合研究所」への視察会を行い、午後には、株式会社タナベ経営 村上幸一副本部長が講師となり、『現状を正しく認識する』と題し、講義が行われました。

つくば「産業技術総合研究所」では、日本の社会に貢献するエネルギーや環境、生命工学、情報・人間工学などの説明を受けるとともに、ITとライフサイエンスを融合した最先端のテクノロジーを体現しました。

また、村上副本部長による講義では「核心をつく経営ノウハウの体系」として「現状認識力強化」のポイントについてレクチャーを受けるとともに、グループワークを通じて現状認識についてさまざまな視点で検討・分析しました。さらに、その後の交流会の開催により、塾生の「絆」はさらに強まりました。

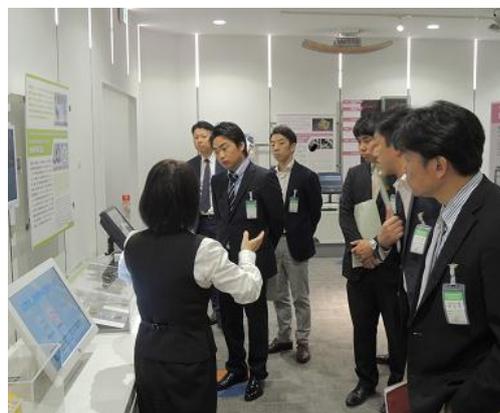
《つくば「産業技術総合研究所」視察会の模様①》



《つくば「産業技術総合研究所」視察会の模様②》



《つくば「産業技術総合研究所」視察会の模様③》



《講義を受ける塾生》

《株式会社タナベ経営 村上副本部長による講義》



《その後の交流会》



当行では、第13次中期経営計画で、目指す姿の中核に「新たな価値を協創するベストパートナーバンク」を掲げており、この「常陽未来協創塾」を通じて、地元中小企業の活性化に貢献できるよう、取組みを強化してまいります。